

阿賀浦コミ協だより

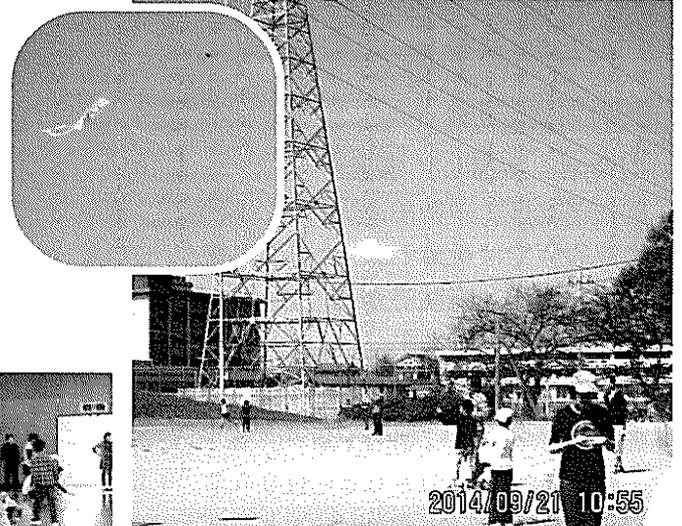
平成27年2月15日

広報第17号

阿賀浦コミュニティ協議会

26年度を振り返って

盆おどり大会



凧揚げ



カーリング大会

皆さんの協力により

各部の事業も定着、

そして発展しています。

新春

阿賀浦コミュニティ協議会

会長 藤田 勇



阿賀浦コミュニティ協議会員の皆さまには新春のお喜
びを申し上げます。

また、旧年中はコミュニティ協議会事業に格別な御支
援並びに御協力等を頂き、お陰様で無事終了することが
できました。改めて厚く御礼申し上げます。

誌面の関係から、ハード面のことについてお話させて
いただきます。コミュニティ協議会では毎年市当局と懇
談会を開催し地域課題（特に社会資本整備について）に
対する要望を上げ協議しております。

社会資本整備では簡単に結論が見出せない事案もあり
ますが、特に重点にして行かなければならないものとし
て、阿賀浦橋を中心とした渋滞解消のための道路整備計
画であろうかと考えており、この交通課題については、
只提案するだけでなく交通渋滞発生がどこに起因するか
などある程度見極める中に提案協議して行くことが必要
かと考えております。

道路は、私達の生活を支える上で最も身近な社会資本
施設であり、また魅力ある街づくりを進めて行くうえで
欠くことの出来ない重要施設でもあると思っております。

このような観点から行政当局に街づくりは道づくりと
いう視野を入れて検討して頂くよう強くお願いして行き
たいと考えております。

どうか本年も皆さま方より阿賀浦コミュニティ協議会
に尚一層の御支援並びに御協力の程よろしくお願い申し
上げます。

阿賀浦コミュニティ活動 — FM新津 — で紹介

去る12月9日、早川コミュニティ協議会事務局長がFM新津に出演し阿賀浦コミュニティ協議会の活動をお知らせしましたので、ご照会します。

早川事務局長の話の概要

阿賀浦地区を、一番住みやすい街・ふれあいのある街づくりをスローガンに活動して行く基本方針の元、26年度実施事業の紹介の他、27年度予定されている新規事業を紹介しながら、コミ協の活動の話をされました。



新規事業紹介

「町歩き、宝探し」事業

阿賀浦地区、中新田、大安寺、東金沢、阿賀野川沿線には坂口安吾を初め伴百悦の史跡公園の等、そして施設面では新津IC、鉄道資料館、弓道場、ナイター付きテニスコート、阿賀小学校、第五中学校、新津工業高校、病院等があります。また、春の能代川の桜並木は素晴らしく、癒してくれるとともに春を気付かせてくれます。

これらのお宝を「町歩き、宝探し」事業として企画し、秋ごろ秋葉区は元より広く広報し参加者を募りお宝巡りとして、地域の再発見として開催する予定にいます。

各部の実施事業の報告

26年度中に実施した各部の事業は下記のとおりでした。なお、保健福祉部事業のボーリング大会は2月28日(土)に計画されています。開催案内が回りますので、多くの参加を期待しています。

文化教養部

部長 阿部和博

文化教養部では、「盆踊り大会」、「芸能祭」、「史跡巡り」の3事業を実施。

1、第5回 盆踊り大会

8月9日(土)雨模様から地域学園体育館に変更して開催。屋内開催にも関わらず約400名の参加があり、初の屋内開催は、雨天時の対応そして準備作業に大変参考になりました。

2、第6回 芸能祭

秋も深まる10月19日(日)新津第五中学校体育館で開催。プロ顔負けの「芸」には驚くばかりの一日でした。

3、史跡巡り

今年は、足元の歴史学と称して、八幡山遺跡や新潟県埋蔵文化財センターを初め、五泉市八幡宮、村松郷土資料館など秋葉区とその近郊の遺跡、史跡を38名で多訪ねました。11月8日(土)例年より遅い実施でしたが、幸いにも好天に恵まれて楽しい郷土史跡巡りになりました。

保健福祉部

部長 城向政秀

当部では、下記事業を中心に実施又は実施予定です。ご参加ご協力ありがとうございました。



〈スポーツ関係〉

	ゲートボール大会	ソフトボール大会	フロアカーリング大会	ボーリング大会
実施日	6月15日(日)	9月28日(日)	11月2日(日)	2月28日(土)
会場	七日町ゲートボール場	新津第五中学校	新津B&G海洋センター	五泉ファミリーボール
参加者数	41名	81名	117名	近々募集
成績	1位	大安寺	新津東町	中新田・マリナーズ
	2位	新津東町	新金沢町	中新田・ドジャース
	3位	中新田	大安寺	新津東町・地域PTA
成果・課題	ルールを簡素化、誰でもやり易くなった。高齢化	中学生からベテラン迄幅広い年代層が参加	昼食会を含め予想以上の参加。世代間交流・親睦向上	初めての試み。冬期会場が遠距離

〈介護予防運動〉

	ロコモ体操	ラジオ体操100日運動
実施日	毎月第1火曜日	各時設定
会場	新津地域学園体育館	各家庭
実施内容	血圧測定、ラジオ体操第1第2、ロコモ4つの運動、フロアカーリング、フロアベースボール、リズム運動、輪投げ、全身じゃんけん、足マッサージ、その他	最高800日達成者2名 東金沢：明間 友子さん 夏井 律子さん 以下、700日、600日と続いています。
成果	一歩外へ出て、体を動かす。声を出す。団体活動、楽しくやっています。	体操を続ける方は、体も心も元気です。(カセットテープもあります。)
課題	男性参加者増を期待。(現在5名)	上記13名以外の方でも各自で実施されていれば申請して下さい。

その他の活動

・フロアカーリングの普及

自治会の大会、学校部活動、PTAお楽しみ会等で取り組まれ徐々に広がって来ました。将来当コミ協に器具が揃えば気軽に出来ると思います。

・ロコモ体操の新規要望

地域学園に行くのが大変、地区集会所等身近な所でやりたい地区があればご教示致します。

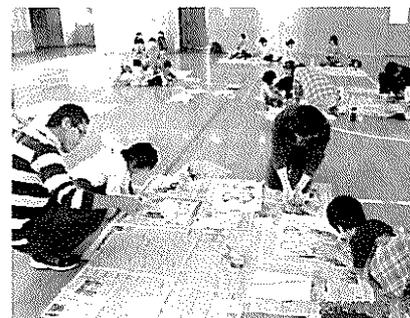
こども育成部

部長 遠藤 貴光

こども育成部では2事業を実施しました。

1、凧作り・凧揚げ

9月21日(日)の「凧作り・凧揚げ」はこどもたち約25名の参加があり、阿賀小学校体育館・グラウンドをお借りし行いました。和紙に書かれてある絵に色を塗り、竹ひごと凧糸をつけグラウンドで揚げました。当日は天候にも恵まれ様々な凧が空に舞い上がりました。



2、ドッチ・ピー大会

11月9日(日)阿賀小学校体育館で実施。約45名の参加者がありました。ルールはドッジボールと同じなので低学年のお子さんもたくさん参加して下さいました。親子対決したりフリスビーを3つ使ったりと精一杯体を動かし、有意義な時間を過ごせたようです。参加賞も盛りだくさんで喜んでもらえたようです。参加して下さいました皆さまありがとうございました。

輝かしい成績を上げた阿賀サンダース(ミニバスケットチーム)

阿賀小学校を中心として練習に励んでいるミニバスケットチームが県大会第三位入賞

『第36回新潟県ミニバスケットボール大会に出場して』

阿賀サンダース コーチ一同(担当:坂爪)

平成26年12月6・7日開催の「第36回新潟県ミニバスケットボール大会」に、新潟市の代表として参加しました。試合はトーナメント形式で行われ、第1試合は長岡地区1位の「水沢ウィングス」、前半から阿賀の持ち味である粘り強いディフェンスから速攻に持ち込み快勝。第2試合は上越地区1位の「マリンドリームやちほ」、前半12点差のリードを守り切り準決勝に。準決勝では夏の「東北電力旗：第27回東北ミニバスケットボール大会」で優勝した柏崎地区1位の「半田JSC」と対戦。前半の第1Q、半田の強烈なディフェンスにボールをフロントコートに運ぶのが精一杯、それでも相手から8点を奪い8vs20の12点差で追う展開。阿賀の第2Qのメンバーは6年生2名、5年生3名。この大舞台上で5年生は大丈夫なのかと心配しましたが、期待以上の活躍で5年生ガードの放ったボールがブザービーターで入るなどして、14vs8でリードし、総合点で6点差まで詰めて後半へ。後半は僅差になったことで逆に緊張したのか、スタートからパスミス、キャッチミス、ドリブルミスからあっという間に引き離され18点差。それでも走りに走り、粘りに粘って、体を張ってディフェンスし、最後まで諦めず持てる力を十分出し切りました。この県大会で3位に入賞できたことは、子どもたちにとって大きな自信とともに一生の思い出になったことと思います。

- 一流選手 訓練の過程を楽しむ
- 二流選手 試合の結果を楽しむ
- 三流選手 楽しんで得をしたがる

私たち阿賀サンダースは結果を求めるのではなく、訓練の過程を楽しみます。子どもたちで目標を



立て、取り組みます。その年によっては、技術的・戦術的な練習が多くなったり、逆に基礎的(ファンダメンタル)な練習が多くなったりもします。レベルは違っても『できないことをできるようにする』訓練の過程は皆同じです。練習から逃げ出したくなる時や、チームメイトと上手くいかない時など、様々な問題を乗り越えて、目標以上の結果が出せたことは素晴らしい!今後もミニバスを通して子どもたちの成長、そして思い出になるような活動が出来ればと思います。これからもコミ協及び自治会の皆さまのご支援をよろしくお願い致します。



・阿賀サンダース キャプテン
(阿賀小6年/塚野 宏希)

僕達は、合併した時からの夢であった県大会に出場でき、皆で嬉しさを分かち合えて良かったです。又、中学でも支えあえる仲間とともに戦い、さらなる上を目指したいです。

・阿賀サンダース保護者(新金沢町/渡辺恵美)

阿賀サンダース県大会3位おめでとう!
1つ1つ壁を乗り越え、強い相手にも最後まで諦めずに戦った姿は素晴らしかったです。

編集後記

12月の大雪が嘘のようです。1月には各町内で小正月の伝統行事「さいの神」が開催されました。新規事業として予定されている「町歩き・宝探し」も地域の再発見を目的としているように、各地域には伝統文化が残っています。これらも、地域の宝であり、特に子供たちには故郷を感じる大きな事柄ではないでしょうか。この思い等が地域の一体化の醸成につながり、住みよい。ふれあう地域によりなることを期待するものです。

広報部一同